

平成24年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課(内線:7309)

2目 水産業振興費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 豊かな海づくり事業 (定置網漁業の拡大 支援事業)	2,192	0	2,192				2,192	
トータルコスト	3,801千円(前年度 0千円)[正職員:0.2人]							
主な業務内容	制度設計、補助金交付事務、事業者等との打合せ							
工程表の政策目標(指標)	資源の効率的な利用、省エネ型漁業への転換、ブランド化による魚価向上							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
<p>県内2漁業協同組合が定置網の新たな設置場所探索を目的に合同で行う本県沿岸域の定置網漁場調査を支援し、定置網導入による高鮮度沿岸水産物の安定的な供給体制の強化を促進し、産地競争力の向上を図る。</p>								
2 主な事業内容								
事業の内容	県内2漁業協同組合が合同で行う新たな定置網漁場調査を助成する。							
事業実施主体	鳥取県漁業協同組合、田後漁業協同組合							
補助対象経費	定置網漁場調査の外部委託料 (調査内容) 海底地形や潮流等の現地調査 漁獲統計データ分析 漁獲量の推定及び経営予測 等							
事業費	4,384千円							
補助率	県1/2							
補助額	2,192千円							
3 これまでの取組状況、改善点								
<p>沿岸漁業を取り巻く高齢化や経費の高騰、魚価の低迷、漁獲量減少など厳しい状況が続く中、産地としての水産物供給体制を維持、強化するため、県内各地で定置網の導入が検討されている。</p> <p>定置網漁はマアジや近年増加傾向にあるサワラなどの回遊魚を中心に様々な魚種が豊富に漁獲されるほか、まとまった量の高鮮度水産物の供給が可能であることから、定置網の導入により産地としての競争力の強化を促進し、また、高鮮度水産物を核とした直接販売や加工等の6次産業化推進への進展も期待される取組である。</p> <p>県としても漁業協同組合が行う定置網導入の取組を支援し、沿岸漁業の生産体制強化を推進する。</p>								